

「瑞浪市ケータイ・ゲーム機・ネットに関する家庭のルール」

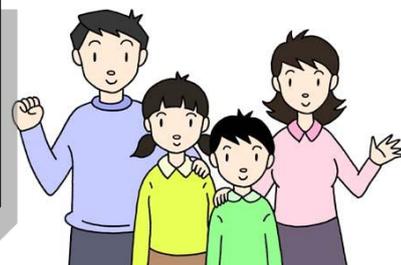
～決めて、守ろう！わが家のルール～

【瑞浪市PTA連合会・瑞浪市青少年育成市民会議】

〈令和3年5月〉

☆ケータイ・ネットの問題は契約者である親の責任です。

- ・わが子をネットの有害環境から守りましょう。
- ・家庭でのルールづくりが大切です。必ず行い守らせましょう。
- ・成長に合わせてルールを見直し、わが子との会話を大切にしましょう。
- ・わが子の生活習慣を整え、学習に集中できる環境をつくりましょう。



【基本】

①必ず青少年有害情報フィルタリングソフトウェアの設定をさせる。

（「フィルタリングサービス」は、スマートフォン等の携帯電話の3G・4G・5Gといった携帯電話回線（LTE電波含む）に関わる閲覧制限設定で、無線LAN回線（Wi-Fiなど）には対応していません。スマートフォンを児童生徒に使用させる場合は、別にフィルタリングソフトウェア（アプリ）の設定も必要です。同様に、無線LAN回線（Wi-Fiなど）を使いインターネット回線に接続できる機能のある、iPod touchやウォークマンなどの音楽再生プレーヤー、3DSやPSP・PSVitaなどのゲーム機器、Androidタブレット・iPadなどのタブレットを児童生徒に使用させる場合は、フィルタリングソフトウェア（アプリ）の設定をするか、ペアレンタルコントロール設定（説明書若しくはインターネットで設定方法が分かります）をして、保護者が利用制限設定をしましょう。）

②各家庭で話し合い、使用時刻などのルールを決める。

※原則として、使用は夜9時までとし、スマートフォンやゲーム機などを預かる。

- 【例】・休日は午後10時以降使用しない ・自室や風呂へ持ち込まない ・1時間以上使用しない
・食事中は使用しない ・許可なく会員登録やダウンロードはしない
・知らない人とLine・メールなどの通信をしない ・個人情報は書き込まない
・他人の悪口などは書かない ・写真等の掲載には最大限注意する など

③食事中や家族との会話中は使用させない。

④人の迷惑になるような場所・公共の場（電車の中、病院内…）では使用しないなど、マナーを身に付けさせる。



【被害者・加害者を出さないために】

- ⑤自分や友だちの氏名・住所・電話番号・写真・動画などの個人情報を、Facebook・Twitter・Line・Instagram・YouTube・TikTok・Pinterest・Mailなどに公開させない。
- ⑥SNSやMailなどに友だちの悪口を書き込むなど、他人を傷つけるような使い方をさせない。
- ⑦送信者不明のSNSやMail、知らない人からのSNSやMailなど、不審なものは開かないようにして、速やかに親に報告させる。
- ⑧「SNSやMailによるいじめ」など、トラブルや心配ごとがあったらすぐに親や先生に相談させる。

【わが家のプラス！ルールは】

親子で話し合って約束づくりをしましょう！

- ・ **子どもの様子を知るために、一緒にゲームをやってみる。**
→対象年齢の設定はないか、気になる様子はないかを確認する。
- ・ **親の心配を伝える。**
→「目が悪くなる。」「宿題や睡眠の時間がなくなる。」「言葉づかいが乱暴になる。」「ゲームの向こう側には本当の人間がいるんだよ。」など、親の心配を訴える。
- ・ **子どもに考えさせる。**
→「長い時間やらない。」「宿題をやってからやる。」など、約束を自分で決めさせる。

- ・ 時間が守れないのはなぜか。対戦ゲームなら、時間で終われないのも無理はありません。子どもが好むジャンルを知り、切りのよいところで前後10分くらいの猶予をもたせるのもよい方法です。時間内に終わったときには、認めの一言を！
- ・ 約束が守れないのは子どもが悪いと一方的に責めるのではなく、約束が子どもの実態に合っていないからかもしれない、という視点で見直してみることも大切です。
- ・ 子どもに注意している一方で、大人がずっとスマホを触っているのを、子どもは見ています。大人にとっては、ニュースや天気、レシピなど情報を得る機器としてかかせませんが、「どうして子どもはだめなの？」と聞かれたとき、丁寧に説明できることが重要です。(スマホやゲーム機の発する光が、成長途中にある子どもの目や脳に影響がある…など)
- ・ 課金については、自分のお小遣いでやりくりしているのならば、認めることも。実態の見えないお金の価値を教えたり、限度を知ることの大切さを考えさせたりすることも重要です。

◇ iPhone、iPad 等でペアレンタルコントロールを行う方法

「スクリーンタイム」の「コンテンツとプライバシーの制限」を使用して、お子さんのデバイスで使用制限することができます。



◇ android 端末で保護者による使用制限を設定する方法

使用制限するデバイスで、playストアアプリを開き、「保護者による使用制限」をオンにします。



- ・ ゲーム会社にも、保護者による使用制限機能があります。
- ・ ゲームには対象年齢(レーティングマーク)があります。「A」または「3+」(全年齢対象)から、「Z」または「18+」(18歳以上のみを対象)を確認してから与えましょう。
- ・ ほかに、保護者管理アプリケーションもありますので、使いやすいものを活用してみてください。

◇ 「スマホのルール」

スマホトラブルの事例、スマホを持つ上での約束、家庭でのルール例を紹介しています。

※解説付きのシートから親子で学ぶことができます。

